

みずほと一緒に 国会へ行こう会ニュース

10/03/25発行 No.43

〒100-8962 千代田区永田町2-1-1
参議院議員会館506号室
参議院代表番号：03-3581-3111
電話：03-3508-8506
FAX：03-3500-4640
ホームページアドレス
http://www.mizuhoto.org
E-mail：mizuho-office@jca.apc.org

社会新報 号外 発行所 社会民主党全国連合機関紙宣伝局 週刊(水曜日発行)〒100-0014 東京都千代田区永田町1-8-1 電話 代表03(3580)1171 振替 00140-1-3203 ●定価180円●1ヵ月700円●送料160円



新橋で事務所開きをしました。(2月4日)

政治を真に変えたい。

福島みずほ

みなさん、こんにちは。政権交代をして、大臣になって、はや6か月。毎日、何ができるか考えながら、多くの人と力を合わせています。

まず、普天間基地の問題があります。今年は、日米安保条約改定50年。どんな未来を選択するのか。私は、民主主義が問われていると思います。この問題の解決に全力を尽くすべきです。連立3党の合意をつくるとき、「沖縄県民の負担軽減の観点から」「米軍再編や在日米軍基地のあり方についても見直しの方向で臨む」としました。これは、連立3党のスタート時点での重大な決意です。このことを実現するべく全力を挙げています。

また、労働者派遣法の改正案や地球温暖化防止基本法案をつくるにあたり、より良いものにしようと粘り強く努力をし続けました。応援ありがとうございます。

去年の衆議院選挙で、社民党は「生活再建」「いのちを大切にする政治」を訴えました。「新しい政治の品質保証をします」とも訴えてきました。まさに、この「生活再建」「いのちを大切にする政治」、そして「新しい政治の品質保証をします」ということを実現するべく日々がんばっているという思いがあります。

知恵と力と勇気を振りしぼり、みんなと力を合わせることで、様々なことが可能です。私は、最近、「政治はあらゆる可能性に挑戦していく技術であり、情熱だ」と思うようになりました。可能性に向かって、未来に向かって、技術と情熱をかけ、多くの人と挑戦をしていきます。

参議院議員になって12年目。今年の夏に、改選期を迎えます。暑い夏の選挙をたたかいます。がんばっていきます！



福島みずほの12年間の通信簿



●アイリーン・美緒子・スミス

国会に行くと、彼女の明るさがオアシスのように感じます。原子力発電が抱えている様々な問題が野放しにされ、霞ヶ関・永田町で推進の勢力がやりたい放題にならないためには、国会で歯止めを掛けてくれる数少ない議員が欠かせません。この役割を一貫してやって来てくれたのが福島みずほ議員です。これから原発推進の勢いは「温暖化対策」という名で嵐のように押し寄せてきます。日本を危険にさらさないために、彼女のこれからのさらなる活躍を期待します。

●赤石千衣子（NPO法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ理事）

福島さんは12年間全力を出してきた。平和、環境、人権、男女平等…。野党時代にも増して、閣僚となって、できることを最大限生かしていると感じる。男女共同参画を本当に実現するために何が必要なのか、性別役割分業構造を変えていくために、何をするのか、考えていることはとてもクリア。かつキャッチコピーは前から上手だし、チャンスも生かしている。私が評価するなんておこがましいが、最近、また、ちょこっと惚れ直しているところかな。

●鴨桃代（全国ユニオン会長）

派遣法改正真ただ中。昨年6月26日、3党（民主党、社民党、国民新党）派遣法改正案が国会に出されました。この改正案の内容をめぐるやりとりの中で、福島さんの“涙”を見ました。私たちも運動を進める立場でゆずれなかったのですが、福島さんも改正に責任をもつ立場からゆずれなかったのです。派遣法改正は福島さん抜きにはありえません。

全国ユニオンの活動の場に、京品ホテル強制退去に抗したときも、福

島さんは一緒にいました。どんなときも労働者とともにある姿は、多くの労働者にとって勇気と元気です。

●近藤恵子

人権派弁護士福島みずほさんが国会に登場したのは1998年。第1回シェルターシンポジウムが札幌で開催され、DV防止法の制定運動が始まった年でもある。以来12年間、法制定から2度の法改正を通じて、女性に対する暴力根絶施策が確実にこの社会を揺り動かしてきた。当事者・支援者を中心とする運動につながって、福島さんが国会で果たされた仕事の意義は大きい。全国の女性・子ども・マイノリティの命が福島さんの活躍にかかっている。

●斎藤貴男（ジャーナリスト）

福島みずほさんの器量と、ほんわかとした雰囲気とに、この国の政治はどれほど救われてきたことか。彼女がもしも国会にいなかったら？ などとは想像するだに恐ろしい。

日米安保も労働も社会保障も、今やあらゆる政治課題が人々の生命に直結してしまう時代。自殺対策担当相の仕事はすべてを解決の方向に向けさせる切り口になる。

いかなる戦争にも参加も加担もせず、可能な限り平等で、公正で、誰もが幸福を感じることができる社会を、いっしょに築きたい。

●佐高信（評論家）

もっとチャレンジングに

よくやっているとは思いますが物足りなさが残るというのが私の評価である。たとえば演説など総花的でパンチに欠ける。いろいろなところから突っ込まれないように、あれも言った、これも言ったと並べてしまっただけでは、結局、何を一番強調したいのかわからなくなってしまふ。

優等生故の安心感と優等生故の迫力のなさが同居しているのが現在の福島みずほである。もっともっと挑戦的で冒険的であってほしいと思う。

●戸田二郎（障がい者自立センターつかいぼう理事/DPI日本会議常任委員）

福島さんには永年障害者のより良い制度・政策実現のためにいろいろご尽力をいただいています。今、障害者制度改革推進本部（本部長：鳩山総理）が立ち上がり、副本部長の福島さんに実質担当大臣として取組んでいただいています。

過半数を障害者や家族によって構成された改革推進会議が精力的に議論を進めていますが、差別禁止法や総合福祉法など、障害者の生活を支える重要な制度を実現するのは、最終的に政治の決定ですから福島さんへの期待は大きいものがあります。

●鶴見俊輔（評論家）

アフガン戦争から足を抜くことを米国は決めかねている。これに及び腰で従っていく現日本政府の内部から、もっと独立の姿勢をとるように、ものを言ってください。

●湯浅誠（反貧困ネットワーク・事務局長）

ワーキング・プアや貧困問題を非常に早い時期から国会で取り上げていただいた点を高く評価します。国会で貧困問題が論議されるようになるとは、ちょっと前までは考えられないことでした。今後は、貧困問題に包括的に対処できる貧困問題対策一括法の制定など、より一層踏み込んだ対応を期待します。



2010年7月に向けて！



2004年に再選していただいてから早6年が経ちました。
今年の7月11日（日・予定）に参議院議員選挙があります。
全国比例区で、「個人名」を書いてもらう選挙です。

◆「福島みずほ講演会」を行います。 ぜひ来てください！

日時：4月8日（木）18時30分から
場所：社会文化会館（社民党本部）5階
三宅坂ホール
※詳細は、同封のチラシをご覧ください
※当日参加も大歓迎です

◆ポスター（通称：三連ポスター）の貼付に ご協力下さい。

全国比例区は公営掲示板がありません。公的施設を除く「個人・団体」の建物や塀等に、『ポスター貼付の承諾を得た上で』貼ってください。

このポスター（下）は、「参議院選挙公示日前日」まで貼付できます。今のところ、**公示日は6月24日の予定**とされていますが、国会の状況により変動する場合があります。

・公示日以降は、後援会事務所より送付する「本番ポスター」（福島みずほ本人のみの写真）に貼り替えて頂きます。



これが三連ポスターです

◆「福島みずほ後援会事務所」ができました！

ぜひ来てください！ぜひボランティアに来てください！新橋駅の近くです。ワイワイやっています！

住所：〒105-0004
東京都港区新橋3-1-10
石井ビル1階
電話：03-5510-8311（代）
FAX：03-5510-8314
e-mail：mizuhoto@vivid.ocn.ne.jp
※詳細は、同封のチラシをご覧ください



◆賛同人になってください。そして賛同人の 輪を広げてください

同封の賛同人チラシとハガキをご覧いただき、郵便で、ファックスで、電話で連絡をしてください。

◆ぜひ、手伝ってください！ 何でも結構です！

- リーフレット
友人や知人の方々に、手渡しや郵送等でお渡しください。
- 「紹介ハガキ」の返送やポスター貼りやチラシのポスティングなどをお願いします。資料整理や発送作業、集会の開催や街頭演説を手伝ってください。もちろん政策の検討、提言なども大歓迎です。よろしくお願ひします。

※参議院の全国比例区選挙は、「党名」または「個人名」を書く選挙です。

■福島みずほの講演会

4月8日(木) 18時30分から、社会文化会館ホールにて、「福島みずほの講演会」を開きます。ぜひぜひお越しください！今、どんなことに取り組んでいるのか、直接、生き生き、皆さんに語りたいたいと思います。

ゲストとして、佐高信さん、香山リカさん、吉武輝子さん、斎藤貴男さんも語ってくれます。ぜひ、お越しください。

●日時 4月8日(木) 18時30分から

●場所 社会文化会館(社会民主党本部ビル) 5階三宅坂ホール

(最寄駅)有楽町線永田町駅:徒歩5分、千代田線・丸の内線:国会議事堂前駅徒歩10分)

●資料代 1000円

■消費者問題

消費者庁ができて半年。消費者問題は、実に多様です。期待をされている分、本当にがんばります。3月末までに、「消費者基本計画」をつくりまします。今後の消費者行政のあり方を決めるものなので、いいものをつくりまします。

■男女共同参画

現在、「男女共同参画第三次基本計画」を策定中です。いろいろな皆さんから、ご意見をいただいています。多くの人の力を合わせて、いい計画をつくりまします。

■ポジティブ・アクション

内閣府で、私が担当する男女共同参画、ワークライフバランスで、業務委託をするときに、入札の総合評価に、女性の雇用率などを加算理由にすることに決めました。「花より団子」政策と名づけていて、企業が女性の活用やワークライフバランスを積

極的に進める動機になればと思っっています。

まず、公共調達から。政府では、初めての試みです。企業が変わっていくことを望んでいます。他の省庁にも広がっていくように！

■子ども・子育てビジョン

1月末に、少子化担当大臣として、「子ども・子育てビジョン」をまとめました。保育所や学童クラブの問題に取り組んでいます。各地へも視察に行っています。「子ども・子育て新システム検討会議」も始まっています。

■子ども・若者ビジョン(仮称)

夏までに、「子ども・若者ビジョン(仮称)」をつくろうと張り切っています。先日は、高校生や大学生の意見を聞きました。多くの方からのヒアリングを受け、議論をしています。

■障がい者政策

去年の12月、障がい者制度改革推進本部が内閣にできました。総理が本部長で、私と官房長官が副本部長です。内閣をあげて、障がい者の問題の前進をはかっていきます。

この本部のもとに、障がい者制度推進会議が設けられています。障がい者差別禁止法と障がい者総合福祉法を作り、障がい者基本法の改正をして、障がい者権利条約を批准することをめざしています。夏までに、工程表をつくりまします。

現在、1回4時間の会議を毎月2回開催しています。障がい者の当事者やその家族が14人、有識者が11人、合計25人で精力的に議論をしています。インターネットでも見られますので、ぜひご覧ください。部会も

つくり、議論をまとめていく予定です。

首ろう者である福島智・東京大学教授が、初日に「歴史的な一歩だ」と言ってくれたのが、本当に嬉しかったです。障がい者の施策を進めるエンジン役として、この推進会議を位置づけ、がんばっています。私も担当大臣として、できる限り、この会議に出席しています。

■自殺対策

「いのちを守る自殺対策緊急プラン」をつくり、3月を自殺対策強化月間として、様々な取り組みをしています。

多くの人が「いのちを守るゲートキーパー」になれると思います。キーワードは、「気づき」「共感」「つなぎ」です。力を貸してください。

■労働者派遣法改正

何とかして、少しでも良くしたいと必死でがんばっています。労働法をきちんとすることが「生活再建」のとにかく一歩。

■勝手連

多くの人たちが、いろんな「勝手連」をつくってくれています。女性たち、人権環境、脱原子力、平和、弁護士たち……。どうか、あなたも入ってください。またぜひ、いろんな勝手連をつくってくださいませ。

■みずほと一緒に国会へ行こう会!

「みずほと一緒に国会へ行こう会・石川」や「みずほと一緒に国会へ行こう会・宮崎」などがあります。この12年間、ずっと支えていただきました。皆さん、国会を見学したり、励ましに来てくださいました。どうか、各地で「みずほと一緒に国会へ行こう会」をつくり、支援の輪を広げてください。よろしくお願ひします。

みずほと一緒に国会へ行こう会をあらためてご支援願ひます

会費は1年間 3000円 です。

■会費・カンパの送り先

口座名称:みずほと一緒に国会へ行こう会

郵便振替口座:00140-6-34620

みずほ銀行麹町支店:普通1016663

※寄付金控除の申請書類が必要な方は言って下さい

発送作業その他もろもろの

ボランティアスタッフ大募集!!



■福島みずほ事務所 〒100-8962

千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館506号室

参議院代表番号:03-3581-3111

電話:03-3508-8506 FAX:03-3500-4640

■ホームページアドレス

<http://www.mizuhoto.org>

■E-mail mizuho-office@jca.apc.org

メールマガジン配信中! ぜひご登録を!